

経済対策におけるA I 施策について（令和7年度 補正予算）

R7年度 補正予算額：4,380億円

R6年度 補正予算額：1,653億円※

※基金の積み増しを含む

資料 2

「A I 法」（令和7年5月成立、9月全面施行）及び『強い経済』を実現する総合経済対策（令和7年11月閣議決定）を踏まえ、A I イノベーションの促進及びリスク対応の両立に向けて、A I 関連施策を総合的・計画的に推進。

A I を使う（A I 利活用の加速的推進） 502億円

【デ】ガバメントA I の推進【新】	44億円
【総】地域におけるA I 等の実装に係る好事例創出推進	129億円の内数
【厚】介護テクノロジー導入等に対する支援	220億円の内数
【内（金）】地域金融機関の生成A I 活用実証【新】	341億円の内数
【内（国）】A I を活用した次世代造船ロボット開発【新】	
【農】スマート農業技術開発・供給加速化対策	89.7億円
【国】A I を活用した建設現場の生産性向上の推進	35億円の内数
【経】中小企業の労働生産性の向上を目的としたデジタル化・AI導入支援	3,400億円の内数
【警】A I を活用した匿名・流動型犯罪グループの情報分析システムの構築【新】	2.6億円

A I の信頼性を高める（A I ガバナンスの主導） 240億円

【内】AISIの抜本的な機能強化	341億円の内数
【内（経）】フィジカルA I の安全性ルール整備等【新】	
【総】ASEANでのAI制度整備・技術開発・人材育成等支援	80.5億円の内数
【文】生成AIモデルの透明性・信頼性の確保に向けた研究開発	46.9億円
【総】インターネット上の偽・誤情報対策技術の開発・実証	24億円の内数
【外】「広島A I プロセス」に基づくガバナンス推進支援	0.4億円

A I を創る（A I 開発力の戦略的強化） 3,605億円

【内】フィジカルA I テストベッド構築に係る調査【新】	341億円の内数
【内（経）】E2E自動運転の安全性評価手法確立【新】	
【経】A I 開発力向上・社会実装の促進、フィジカルA I の開発促進、製造業等のデータ利活用の促進	1,537億円の内数
【文】AI for Scienceによる科学研究革新プログラム【新】	370億円
【総】信頼できるA I 開発・活用支援に資するデータ整備及びA I の能動的評価基盤の構築等	383億円
【総】次世代情報通信基盤Beyond 5Gの研究開発等の推進	239億円
【総】海底ケーブル等の地方分散によるデジタルインフラの強靱化	400億円
【文】革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ（HPCI）の構築	460.2億円
【文】大規模オートメーション/クラウドラボの形成【新】	42億円

A I と協働する（A I 社会に向けた継続的変革） 33億円

【文】A I 活用等のニーズに応えるリ・スキリングの推進【新】	22.1億円の内数
【文】学校現場におけるAI利用に関する実証の推進等	8.1億円
【外】日本・グローバルサウス間でのA I 人材頭脳循環等支援	16.6億円

（注1）事業費の一部等、A I 関連予算額を抽出困難な施策は、予算総額に含まず。
（注2）A I 基本計画の4方針のうち複数の方針に関係する場合は、最も関係が深い方針に分類。
（注3）小項目ごとの予算は四捨五入した額を記載。